

『保護者と学校のよりよい関係づくり』
第1部「信頼関係づくりの基本姿勢」

2 基本姿勢その2

相手の思いを感じ取る



2 基本姿勢その2

相手の思いを感じ取る

- 演習：①動画視聴
②シート記入
③ペア・グループで話し合い
- 保護者からの声かけにどんな応答をするか
考えてみましょう

2 基本姿勢その2

相手の思いを感じ取る

<場面A>

担任している松江城二さんのお母さんに、校外でばったり出会った。城二さんの最近の学校での様子は特に変わったことはなく、落ち着いて学校生活を送っているように見える。

○城二さんの母親にまずどんな言葉を返しますか

<動画視聴>
松江城二の母親
(約7秒)



うちの子、最近学校で
どんな様子ですか？

特に変わった様子は
ないですよ。



学校での子どもの様子
聞かれた事柄に焦点を当てた応答



うちの子、最近学校で
どんな様子ですか？

何か気になることが
おありですか？



子どもの様子が気にかかっている
母親の思いにも焦点を当てた応答

2 基本姿勢その2 相手の思いを感じ取る

事柄

目の前の相手の
思い

Hint

“何”に焦点を当てるか

2 基本姿勢その2 相手の思いを感じ取る

<場面B>

P T Aのあいさつ運動の当番日に、担任している石見銀人さんのお父さんとたまたま一緒になった。当番活動を終えたあと、銀人さんのお父さんの方から、話しかけられた。

○銀人さんの父親にまずどんな言葉を返しますか。

<動画視聴>
石見銀人の父親
(約70秒)



昨夜の出来事
今朝の様子

宿題の取りかかりが遅くなる
のはどうしてなのでしょうね

宿題は学校でさせますので
大丈夫です



子どもの様子や事柄に
焦点を当てた応答



昨夜の出来事
今朝の様子

ゆうべは我慢の限界
だったんですね



父親の昨夜の思いに
焦点を当てた応答



昨夜の出来事
今朝の様子

今朝の様子がそんな
感じだと…いろんなこと
思われますね



父親の今の思いに
焦点を当てた応答

2 基本姿勢その2 相手の思いを感じ取る

目の前の相手の
過去の思い

目の前の相手の
今の思い

- ・相手が今抱えている葛藤に目を向ける
- ・自分の今の気持ちを整理する

2 基本姿勢その2 相手の思いを感じ取る

目の前の相手の
今の思い

目の前の相手の
過去の思い

事柄

Hint

“いつの思い”に焦点を当てるか

2 基本姿勢その2 相手の思いを感じ取る

<場面C>
担任している江津波子さんのお母さんから、
「相談したいことがある」といって電話がかかってきた。

○波子さんの母親にまずどんな言葉を返しますか

<動画視聴>
江津波子の母親
(約30秒)



相談したいことがある
夜遅くまでSNSをやっ
ている我が子の様子

波子さんは仲間はずれに
なることをとっても恐れて
いるんですね



子どもの思いに
焦点を当てた応答



相談したいことがある
夜遅くまでSNSをやっ
ている我が子の様子

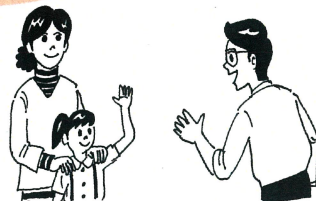
心配だし止めさせたいけど、
波子さんの立場を考えると
お母さんの気持ちは複雑
ですね



母親の思いに
焦点を当てた応答

2 基本姿勢その2 相手の思いを感じ取る

子ども
の思い



2 基本姿勢その2 相手の思いを感じ取る

子ども
の思い

目の前の
相手の思い



Hint

“誰の思い”に焦点を当てるか

人は自身の力で 動き出していく

- ・考える・決める
- ・選ぶ・行動する etc.

分かって
もらえた

大切に
してもらえた



解決策を
示さなければ

何か答えなければ



事柄や子どもについての 話を優先しがち

「保護者の今の思い」を しっかり受け止めながらかかわる



保護者自身が考え、行動していく ことを支えることに

2 基本姿勢その2 相手の思いを感じ取る 目の前の相手の今の思いにも 目を向けながら



保護者はパートナー

「一緒に」 育てる 支える 悩む 見守る 喜ぶ